

2025 年中国ヒートポンプ業界年次大会

■ 会議名

- ・ 中国ヒートポンプ業界年次大会 ※国際会議ではない <https://www.hpforum.net/>

■ 開催概要

- ・ 中国のカーボンピーク・カーボンニュートラル¹（中国語：双炭）戦略の推進に伴い、クリーンで低炭素な新たなエネルギー体系の構築が進められ、エネルギー消費構造は電化へと大きく転換しつつある。その中で、ヒートポンプは、省エネかつ低炭素な技術であり、化石燃料に代わるエネルギー利用技術として重要な役割を果たしている。
- ・ 中国ヒートポンプ業界年次大会は、これまでに 14 回開催されており、同産業分野における最も重要なイベントの一つである。同大会は、中国ヒートポンプ産業の発展や技術進歩を促進するうえで極めて重要な役割を担い、国内外において高い影響力を有している。2025 年の年次大会においても、中国国家政策の紹介、専門フォーラムの開催、国際的な交流・協力の促進、イノベーションの方向性の検討、国内外市場の最新動向の共有、新技術・新製品の展示といった多様な取り組みを通じて、業界発展を支える場としての機能を一層強化することが期待されている。

■ 開催期間

- 本会議：7/30（水）～7/31（木）

■ 開催地

- ・ 済南市（山東省の省都）・シェラトンホテル

■ 後援・主催・共催・協賛

- ・ 後援：中国省エネルギー協会（CECA）
- ・ 主催：中国ヒートポンプ協会（CHPA）²
- ・ 共催：以下の通り（34 社）

协办单位：

中国电力科学研究院、中国科学院理化技术研究所、中国建筑科学研究院建筑环境与节能研究院、中国电力企业联合会电能替代标准化委员会、中国纺织工业联合会产业部、中国化工节能技术协会、中国节能协会碳中和专业委员会、中国节能协会节能服务产业委员会、国家空调设备质量检验检测中心、中家院（北京）检测认证有限公司、威凯检测技术有限公司、山东暖通四委会、清华大学能源与动力工程系、山东大学核科学与能源动力学院、山东省能源发展促进中心、上海交通大学制冷所、同济大学暖通空调研究所、哈尔滨工业大学寒地研究中心、东南大学低碳工程研究中心、华北电力大学能源与动力工程学院、天津大学热能研究所、天津商业大学机械工程学院、上海市能效中心、上海市制冷学会、广东省制冷学会、上海冷冻空调行业协会、国际能源署热泵中心、欧洲热泵协会、德国国际合作机构、能源基金会、德国热泵协会、日本热泵与储热中心、日本住环境计划研究所（以上排名不分先后）

¹ カーボンピーク（中国語：炭達峰）：2030 年前後に CO₂排出量のピークを迎えること
カーボンニュートラル（中国語：炭中和）：2060 年までに CO₂の実質排出量をゼロにすること

² CHPA は、中国省エネルギー協会の傘下にある協会である。

- ・ 協賛：以下の通り（53 社）



■ 参加規模

- ・ 参加者：1500 名以上（うち、メーカー700 社以上）、講演者：110 名（18 のフォーラム・ワークショップ）、マスコミ：約 20 社
- ・ 海外参加者（10 ヲ国）：以下の通り
 - ◇ 国際エネルギー機関（IEA）、欧州 HP 協会（EHPA）、ドイツ HP 協会（BWP）、Energy Foundation、ドイツ国際協力公社（GIZ）、米国 Climate Imperative Foundation、在中国デンマーク王国大使館、ほか
 - ◇ 日本：ヒートポンプ・蓄熱センター（HPTCJ）、早稲田大学、住環境計画研究所

■ プログラム：7/30（水）

- ・ 午前：オープニングセッション
 - ※中国政府（国务院、发展改革委等）による来賓挨拶、基調講演（建築研究所、住宅建設部、中国国内企業、IEA など）
- ・ 午後：フォーラム 1（パラレルセッション）&展示会
 - 午後：IEA ワークショップ（ハイブリッド開催）※関係者のみ参加

■ プログラム：7/31（木）

- ・ 午前：フォーラム 2（パラレルセッション）&展示会
 - ※そのうち、International Heat Pump Policy and Market Development Forum に住環境も参加（講演者：EHPA、BWP、米国 Climate Imperative、HPTCJ、JYURI 等）
- ・ 午後：フォーラム 3（パラレルセッション）&展示会